

役員選任に係る透明性の確保について

一般財団法人エンジニアリング協会

1. 一般財団法人エンジニアリング協会は、理事（常勤）候補者の選任に当たって透明性、客観性を確保するため、評議員会の下部組織として評議員若干名により構成される選考委員会を設置し、公務員 OB を除く評議員により選考して理事（常勤）候補者を選任し、2023年6月29日第3回（定時）評議員会へ推薦した。評議員会では評議員全員異議なく理事（常勤）を承認した。
2. 理事（常勤）は、下記の者が理事会において業務執行理事として選定された。

<氏名>	<年齢>	<就任年月日>	<前職>
前野 陽一	67歳	2023年6月29日	(一財)エンジニアリング協会

3. 業務執行理事としての選考理由

前野陽一氏は、新事業の芽出し活動の推進、エンジニアリングシンポジウムのハイブリット開催など時流に沿ったイベントの開催方法の決定、企業間連携を図るビジネスマッチングに特化した講演会「B to Bコミュニティ」の設置、協会ホームページの「会員のひろば」にサイバー上の仮想展示会場をつくる等、企画力、実行力を発揮しており、また、会員向けレターを毎月発行し、企業トップインタビューを実施する等、情報発信力に優れており、エンジニアリング産業における優秀な人材育成の維持・継続のために施策を図る等、エンジニアリング産業界の知名度向上に寄与している功績は大きく、協会運営を担う理事として最適である。